



松江高等学校 松江北高等学校同窓会 事務局 松江市西川津町3618 島根県立 松江北高等学校内 0852 4888 0655

第6号

起工式行なわる

五十三年完工のはこびへ

現在、赤山では四月以来の整地作業が順調に進み、地ならしの事は勿論、校地周囲の排水用側溝も完成した。旧一中校舎の取りこわしが終わってからも国の総需要抑制策等による事情で延びくくになってきたが、今年二月四九年度県補正予算で体育館建設費(約二億四千万円)格技場(除く)が計上され、三月には移転改築期成同盟会による起工式(地鎮祭)が行われて以来急速に事が運んで来た。

愈々七月からは体育館建設が着工され、来春には完成の予定だが、これは三階建てで、場所は校地北側の奥地である。今回は一階部分(格技場、ピロティ予定)を除く約二、一〇〇㎡規模である。二階部分(屋内運動場)のフロアは42m×34mの大きさで、A級規模といわれている。これは将来の団体会場に予定されている構想からであり、バスケット関係の施設面等特に設計上留意されている。又、三階部分は観覧席、ギャラリイとなっていて、申分ない建築設計であるが、学校

新しい価値



松江高校 同窓会長 森本 暉

湖のさざなみに、夏が照り輝きます。同窓生の皆様にはその後もいよいよ活躍のこと、何よりに存じます。

私たちの多くの同輩が生まれ育ったこの松江は、地方中核都市として変容著しいこの頃です。ようやく中年の齢に達しようとする新制松江高校初期の卒業生の諸氏の中から、そぞろ昔日の面影を懐かしむ声がちらほらと聞こえる程のめざましい変貌ぶりです。いかにもわが郷土は、懐深く湖を抱き、周辺

を小高い緑の丘陵に包まれたわが松江の町のたゞすまいはその恵まれた自然環境において全国に誇りうる美しさをた、えていっていると思えます。その豊かな自然を守り、その中で調和ある発展を期していくことは、これからの郷土松江市民に課せられた大きな課題であり、またそれは自然破壊や資源過剰が懸念される全人類的な問題としても、二十世紀に生きる人間の幸福のために、現代人に課せられた最大の使命でもあ

ります。人間は古来、冷厳な自然の摂理の中から様々な智慧を学び、またその自然とのか、わり合いの中で豊かな情操をはぐくまれてきたものといえましよう。そのことの価値の尊さを深く意識に値えつけていくことが、現代の教育の中で最も大切なことと考えています。

同窓会が会員相互の親睦と母校の発展を大きな目的とするならば、物質的な面での協力援助はもとよりとも、精神的な面において、会員相互が衆智をあつめ、母校の清新な気風を盛り上



地鎮祭列席の、左から兼折前校長、柴田建設期成同盟会長、一人おいて伊達前県知事、二人おいて斎藤松江市長。

並行して計画されている創立百周年記念事業としての同窓会館建設も募金事業が追込みに入っている現在、何としても校舎建設のスムーズな進捗が期待されている。(北高内建設部 佐藤記)

昭和49年度 会計決算報告

I 収入の部 (単位 円)			
費用	金額	備考	
入会金	817,000	全日制 748,500 通信制 68,500	
前年度繰越金	1,768,901		
雑収入	13,016	利息等	
合計	2,598,917		

II 支出の部 (単位 円)			
費用	金額	備考	
会議費	184,000	期別、東京、近畿 總會等の補助金の 会費、案内状等の 印刷	
印刷費	130,200	卒業記念品、証書 入れなど	
記念品費	303,000		
通信費	483,000		
幹事会費	34,500		
雑費	91,560	封筒、振替用紙代 など	
合計	1,226,260		

次年度繰越金 1,472,657円

百年史落ち穂ひろい

古井戸推移

双松と並んで赤山を象徴するものとして、一つの古井戸がある。直径三米、深さ二四米という。かつて水質の良さと土地の井戸の主といわれた。立派な石垣で囲われていたが大正末年松江市の上水道普及によって、廃井となった。昭和のはじめ庭球コート新設のさい、痕跡をも止めず葬り去ってしまった。しかし、岡虎次郎校長が、松中校舎改築時に浜田中から母校へかえってきた。校長は新しい校舎に伝統を盛ることに苦心した。おりしも梅雨時の長雨でさきに埋めた井戸の跡が凹んだ。井戸の

事務局異動

この四月母校の事務局を十九年間にわたって担当していただいた松本幹彦(カッコ内は転出先) 松本幹彦(大田高) 福岡憲一郎(浜田高) 後藤年男(安来高) 余村憲次(横田高) 原洋二(大田高) 長井美保子(安来広瀬分校) 森脇和子(平田高) 安達正子(県職) これに伴い以後、藤脇久稔教諭(二期卒)が事務局を代表する。

近畿松江高・松江北高同窓会総会

とき 50年9月7日(日) 12:00~14:00
 ところ 東洋ホテル(地下鉄御堂筋線中津駅下車)
 会費 S25~S43卒の男性 5,000円
 S44卒以後の男性、および女性 3,000円

近畿在住の方には別途ご案内いたしますが、連絡渡れの方も
あるかも知れませんのでお問い合わせの上ご出席下さい。

連絡先
 京北郡忠岡町馬瀬267 有松 将(〒595)(0725-32-2101)
 交野市幾野4丁目3-7 岩成哲男(〒576)(0720-92-8418)

北高校百年史

明治九年からの
百年の青春の歴史
ここに録さる!!

体裁 A五判
 頁数 一五〇〇頁
 刊行予定 五十一年四月
 頒価 五千円也
 予約受付 五十年九月より
 申込先 平本卓治教諭迄

同窓会名簿刊行

昭和四十三年、現行の名簿が刊行されてから、会員の移動は多く、また、五十一年は開校百周年に当るので、事務局では会員名簿の改訂を急いでいます。昨年の会報で価格予定千五百円と報じましたが、諸般の情勢から値上げせざるを得ず、二千円となりました。不恵、ご諒承の程お願い申し上げます。名簿の体裁、頁数は前号に準じます。ご希望の方は事務局吉松須美子迄お申し込み下さい。



四分の一世紀

前校長 兼折 博

夏空の燃える頃となりましたが、みなさんお変わりないでしょうか。

さて、私この四月一日をもって、退職しました。移転改築の時に当たっても、卒業生各位には格別なお世話になりました。有難う存じました。

今年松江中学開校百年目に当りますが、私は生徒として五年、松高教師十四年、北高六年半と、この百年の歴史の四分の一を北高関係の場でお世話になったことになりました。今度の在職中、懸案の移転改築を完成しえなかつたこと、まことに残念、申し訳れなく思いますが、今後何かの力になり得れば、と思っております。各位におかれども、今後とも北高のため格別のご援助賜りますよう、よろしくお願ひします。

◎七月八日付新聞によりますと、六月

定例県議会において、兼折先生は、島根県人事委員会委員に任命せられた由です。会員一同、ご同慶申し上げる次第です。(事務局)

ご挨拶



校長 森脇長逸

海や山の恋しい頃となりましたが卒業生の皆様には益々御健勝で夫々の分野で御活躍のことと存じます。私この度の度皆様の母校の校長に着任致しました。不敏ではありますが北高の発展の為全力を尽し取り組みたいと存じますので前校長兼折先生同様御支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、宿願の赤山移転につきまして、は可成り厳しい情勢にありますが、建築期成同盟会また卒業生会の力強い御支援をいただいております。

赤山台の上への校舎建築は旧校地への単なる郷愁によるものではなく、ここが教育環境として極めて秀れており、双松のもとで「質実剛健」「堅忍持久」

募金現況

七月十一日、ついに体育館の工事が始まりました。六月に入ってから募金金額は急速に伸びはじめ、目標の五十五%に達しました。特筆すべきは、最近まで二十〜三十%の線を低迷していた期が、幹事の方を中心に活発に募金活動を進められ、こゝ、二ヶ月余で五十五%ラインに達して来たことです。

◎第十九期以降は募金対象としていません。

Table with columns: 期 (Period), 募金額 (万円) (Fundraising Amount), 出出額 (万円) (Disbursement), 目標に対する割合 (Ratio to Target), 出出者数 (卒業生数) (Number of Graduates), 卒業生に対する割合 (Ratio to Graduates). Rows 1-18 and summary rows.

後輩へ いにし

美しき日々へ

応援旗贈呈

北高在職の卒業生が結成する「赤山会」(兼折博名誉会長、会員三十七名)は、総会にて贈金をし、応援旗二十四旗を寄贈した。



図書寄贈

二期卒業生会(葛尾信弘会長)は、同窓会館建築のための寄附金百八十三万円に加えて、会館内に設けられる予定の芝蘭室(しらんしつ)記念室に、「複製日本古典文学館」全二十二冊・日本古典文学刊行会刊行・六十八万円を寄贈した。

進路状況

今春、男子二三五名、女子一六五名が松江北高を巣立ちました。旧課程最後の入試であり、例年以上に難しい年と予想されたものの、真摯な努力が実って松高・北高はじまってきた。好成績を取りました。

北高関係の合格校は次の通りですが紙面の都合で四年制大学しか載せていません。短大・各種学校にも延八九名が合格し、一〇名が就職しています。

- 国立大学 北海道大(一) 東北大(一) 千葉大(五) 筑波大(一) 東京工大(一) 東京大(六) 筑波大(一) 東京工大(一) 東京水産大(一) 新潟大(一) 金沢大(一) 三重大(一) 京都大(一) 大阪大(一) 神戸大(一) 鳥取大(一) 岡山山(一) 高知大(一) 長崎大(一) 徳島大(一) 宮崎大(一) 琉球大(一) 熊本大(一) 茨城大(一) 宇都宮大(一) 山形大(一) 茨城大(一) 宇都宮大(一) 群馬大(一) 埼玉大(一) 電通大(一) 東京医歯大(一) 東京学芸大(一) 横浜国大(一) 富山大(一) 信州大(一) 岐阜大(一) 静岡大(一) 京都教育大(一) 京都市大(一) 和歌山大(一) 大阪外大(一) 大阪教育大(一) 神戸商船大(一) 島根大(一) 山口大(一) 愛媛大(一) 九州工大(一) 佐賀大(一) 大分大(一) 鹿児島大(一) 公立大学 高崎経大(一) 都立大(一) 横浜市大(一) 都留文大(一) 静岡薬大(一) 静岡女大(一) 愛知県立芸大(一) 京都府大(一) 大阪市大(一) 大阪府大(一) 神戸商大(一) 広島女大(一) 高知女大(一) 下関市大(一) 北九州大(一) 私立大学 東北薬大(一) 青山学院大(一) 学習院大(一) 北里大(一) 共立女大(一) 慶応大(一) 工学院大(一) 国学院大(一) 駒沢大(一) 実践女大(一) 芝浦工大(一) 順天堂大(一) 上智大(一) 白百合女大(一) 成蹊大(一) 成城大(一) 聖心女大(一) 専修大(一) 創価大(一) 多摩美大(一) 中央大(一) 東海大(一) 東京経大(一) 東京女大(一) 東京理大(一) 東洋大(一) 日本大(一) 日本歯大(一) 日本女大(一) 法政大(一) 武蔵大(一) 武蔵工大(一) 明治大(一) 明治学院大(一) 立教大(一) 立正大(一) 早稲田大(一) 神奈川大(一) 関東学院大(一) 金沢医大(一) 愛知大(一) 中京大(一) 名古屋大(一) 名古屋女大(一) 立命館大(一) 同志社女大(一) 同志社大(一) 京都外大(一) 京都産大(一) 京都女大(一) 京都薬大(一) 花園大(一) 立命館大(一) 龍谷大(一) 大阪経大(一) 大阪芸大(一) 大阪工大(一) 大阪電通大(一) 大阪薬大(一) 関西大(一) 関西外大(一) 近畿大(一) 関西学院大(一) 甲南大(一) 甲南女大(一) 神戸女大(一) 神戸女子薬大(一) 聖和女大(一) 兵庫医大(一) 武庫川女大(一) 岡山理大(一) ノートルダム清心女大(一) 作陽音楽大(一) 広島工大(一) 広島修道大(一) 徳島文理大(一) 福岡大(一) 福岡大(一) 松江北21点

総体結果

第十三回島根県高等学校総合体育大会は、六月下旬、県下各会場で二十種目にこれまで最高の五十七校六千六百名が参加し、熱戦が繰りげられました。松江北高は十三種目に三百二十八名が出場し終始健闘しましたが、男女総合第三位にとどまりました。結果ならびに優勝者は次の通りです。

- 男子総合 ①松江工70点 ②出雲農45点 ③松江北41・5点 ④安来41点 ⑤浜田商36点 ⑥大社34点 ⑦松江工70点 ⑧出雲農28点 ⑨出雲工25点 ⑩松江北20・5点 ⑪松江家政30点 ⑫浜田商27点 ⑬松江商25点 女子総合 ①松江工70点 ②出雲農45点 ③松江北41・5点 ④安来41点 ⑤浜田商36点 ⑥大社34点 ⑦松江工70点 ⑧出雲農28点 ⑨出雲工25点 ⑩松江北20・5点 ⑪松江家政30点 ⑫浜田商27点 ⑬松江商25点